



TRICK OR TREAT!



ハロウィン キャンディバッグづくり

~Trick or Treat~

ハロウィンで子どもたちが仮装して街を練り歩き、「Trick or Treat! (お菓子をくれないといたずらするぞ)」と言って、近所の家からお菓子をもらいます。

ハロウィンを一言でいえば、日本のお盆です。死者のみではなく魔物もハロウィンの場合やってくるので、人間たちは魔物に仮装して魔物に魂をとられないように身を防ぎます。

ハロウィンは大人だけではなく、子供にとっても大事な行事ですね！

素材の紹介

Let's have fun!!

ドライフラワーやカボチャ、資材など

■ドライフラワーのよさ
ドライフラワーは長持ちします。埃をとるなどのお手入れを定期的に行うことで、何年も楽しめます。プリザーブドフラワーよりも価格も安く、造花よりもナチュラル素材です。また、やわらかく古いアルバムのような雰囲気を持ち時間の経過を感じさせてくれます。

- 道具&資材
- ・ハサミ
- ・ハトメ工具
- ・コルクシート
- ・バスケット
- ・カボチャ (ブッチーニ)
- ・木の実、葉各種 (ファガス)
- ・リボン (ラフィア)
- ・ハロウィングッズ

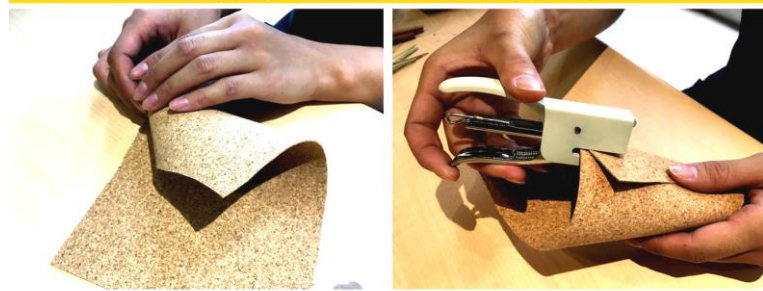
- ドライフラワー
- ・コムギ
- ・センニチコウ
- ・マトリカリア
- ・ユウカリ
- ・ヘリクリサム
- ・チース
- ・ベニバナ

- プリザーブド
- ・ソフトカスミンク
- ・ポタンフラワー
- ・スターフラワー



①コルクシートをコーン型にする

アイスクリームのコーンをイメージ



※ポイント
ドライフラワーをあてでデザインするので、ゆるすぎず、きつすぎないようにコルクシートを巻きつけないようにしましょう。コーンができたら、ホチキスで2カ所程度固定します。

②ハトメで穴をつくります

①~④の手順で穴を開ける



① ※ポイント
穴を開ける位置は、コルクシートが1枚になっている場所が、望ましいです。



② ※ポイント
ハトメを潰すとき上下を間違えないように注意しましょう。

③ドライフラワーをデザインする

全体のプロポーションを確認しながらデザイン



※ポイント
コルクコーンにドライフラワーをデザインした際に、上部が長すぎると吊るしたとき不安定になります。ほどよいバランスで作りましょう。

※ポイント
ドライフラワーを各グループごとに分けて、デザインすることをグルーピングテクニックといいます。まとまりをつけてキレイに見せるには最適です。

④バスケットを飾りつけする

ハロウィンばく可愛くアレンジしましょう



ペーパーを底に敷いています

ココファイバーをクッションに...

※ポイント
バスケットアレンジを立体的にするために底上げをしましょう。



カーリングを巻きつけてます



シナモンを束ねて飾ってます



ラフィアをつけてます

⑤完成

リボンを飾ればできあがり

■ドライフラワー
最近、街で見かける機械が増えたドライフラワー。個人の家だけではなく、おしゃれなカフェや商業施設などでのディスプレイなどにもよく飾られています。ちょっとしたスペースにさりげなく置けばおしゃれ感アップです。



complete

※楽しみ方
ハロウィンが終わったら、バスケットからコルクコーンをそのまま取り出し、単体でドライフラワーを飾りましょう。バスケットは物入れにしてもGOODです！

